

平成 26 年 文教市民委員会（12 月 10 日）

No.19 灰垣委員

いただきました資料によりますと、7 月 22 日に島本町長である川口町長のほうから市長宛に旅券発給事務にかかわる窓口対応業務の事務委託についてというのを添付していただいています。この経過、これも資料によりますと、その後、本市では地方分権推進特別委員会があり、また 9 月 8 日には島本町議会本会議で旅券発給を含めた補正予算、これが否決されたと。当初予定していました 9 月 10 日に議案の提案をされる予定が取り下げられたという経過がございました。その後、9 月 14 日に島本町の臨時議会、日曜日にされたようですが、予算の可決がされたということですが、議会のほうにおきましては、私のほうにも当然報告が来ております。9 月 11 日に町の正副議長が来られて、高槻市の正副議長に説明の報告に来られました。

その後、9 月 22 日の議会運営委員会においてその説明がなされて、我々も一定の理解を示したということですが、この資料を見る限りでは、島本町長から市長宛に、その後どのようなことがあったのかが見えてこない部分がございますので、その経過を教えてくださいませんか。

No.20 福井市民課長

答弁のほうが重なる分はありますけども、よろしく願いいたします。

島本町議会におきましては、9 月 5 日に旅券発給事務に係ります規約が議決されたものの、9 月 8 日に事務委託に係ります予算を含む補正予算が否決されたことから、委託側であります島本町の準備が整っていない以上、受託側であります本市としましては、市議会で審議をする段階に至っていないと判断しまして、9 月 10 日に議案を取り下げさせていただきました。9 月 14 日の島本町議会で旅券発給事務に係ります予算が議決されており、その経過や状況については随時島本町から説明を受けております。

その後、9 月 25 日には島本町長が来庁され、この間のおわびと経過説明を市長に対して行われるとともに、正式な文書ではございませんが、改めて事務の委託を依頼されたところがございますので、よろしく願いいたします。

以上でございます。

No.21 灰垣委員

今、ご答弁に 9 月 25 日に町長みずから来られて市長におわびと説明をされたと。このことが我々の耳には入っていないというのが一つ、私はいかがなものかなということと、依頼文書が出た後で町長から改めて、私はおわびを含めた、こういう経過がありましたので今後お願いしますというような、そういう説明の文書があってもいいんじゃないかなというふうに説明を聞いて思いました。

今回、スペースの拡張も含めて、予算も通りましたんで、当然、過去から申し上げていきますように、反対するものではありませんけれども、誠意というんでしょうか、そういったものがちょっと欠けてるのかなというふうに私は感じましたんで、一言申し上げたかったところです。

島本町の町民の皆さんにとっては、やはり便利になりますんで、それはしっかり対応していくべきだと思っております。当然、申請する方たちもふえる、職員の皆さんの労力もその分多くなるということも考えられます。

また、トラブルということもあるかもしれません。そういったときに高槻市の職員が、例えば島本町の町民の方のトラブルを承らなくちゃいけないような、こういう事態も考えられるかもしれませんので、その辺も踏まえてスムーズにスタートして運営ができるようをお願いをしておきたいと思います。

以上です。